

# 環境にやさしい エコドライブをはじめよう

## エコドライブってなに？

普段の運転の中で「環境にやさしく」を心がけて運転することです。具体的には、発進時は「ふんわりアクセル」を、走行中は「車間距離にゆとりをもって、加減速の少ない運転」を、停止時は「早めのアクセルオフ」を行うことなどです。エコドライブをするために用意するものは何もありません。ドライバーの気持ちだけではじめられます。

## エコドライブをすると、どんないいことがあるの？

### ☆環境にやさしい！

燃料消費が減ることで、自動車から排出されるCO<sub>2</sub>が削減され、温暖化対策になります。大気汚染も防ぎます。

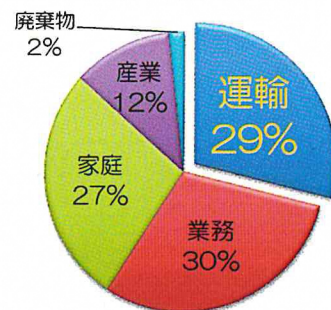
### ☆燃料費が節約できる！

エコドライブを実践すると燃費が1～2割改善すると言われており、お財布にもやさしいです。

### ☆安全運転につながる！

急発進・急停止をやめ、車間距離にゆとりを持つことにより、安全運転にもつながります。

金沢市の部門別CO<sub>2</sub>排出量【2010年度】



金沢市は、1世帯あたりの自動車保有台数が、全国平均の約1.08台を上回る約1.50台（2010年度）であり、運輸部門（自動車から）のCO<sub>2</sub>排出量の割合が高くなっています（上図）。

一人ひとりのエコドライブの実践が、金沢市全体のCO<sub>2</sub>削減につながると考えられます。

## エコドライブ10のすすめ

ポイント

発進時・・・① ふんわりアクセル「eスタート」


走行中・・・② 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転

停止時・・・③ 減速時は早めにアクセルを離そう


- ④ エアコンの使用は適切に
- ⑤ ムダなアイドリングはやめよう
- ⑥ 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう
- ⑦ タイヤの空気圧から始める点検・整備
- ⑧ 不要な荷物はおろそう
- ⑨ 走行の妨げとなる駐車はやめよう
- ⑩ 自分の燃費を把握しよう

詳しくは裏面を  
ご覧ください



 自家用車の利用を減らすこともCO<sub>2</sub>削減につながります。できるだけバスや電車などの公共交通を利用し、近い距離への外出は自転車や徒歩で移動しましょう。



 自家用車の買い換え時は、電気自動車やハイブリッド車など、環境負荷の少ないクリーンエネルギー自動車を選んでみませんか？



電気自動車（市公用車）

## 1 ふんわりアクセル 「eスタート」



発進するときは、穏やかにアクセルを踏んで発進しましょう（最初の5秒で、時速20km程度が目安です）。日々の運転において、やさしい発進を心がけるだけで、10%程度燃費が改善します。焦らず、穏やかな発進は、安全運転にもつながります。

## 2 車間距離にゆとりをもって 加速・減速の少ない運転



走行中は、一定の速度で走ることを心がけましょう。車間距離が短くなると、ムダな加速・減速の機会が多くなり、市街地では2%程度、郊外では6%程度も燃費が悪化します。交通状況に応じて速度変化の少ない運転を心がけましょう。

## 3 減速時は 早めにアクセルを離そう



信号が変わるなど停止することがわかったら、早めにアクセルから足を離しましょう。そうするとエンブレキが作動し、2%程度燃費が改善します。また、減速するときや坂道を下るときにもエンブレキを活用しましょう。

## 4 エアコンの使用は適切に



車のエアコン（A/C）は車内を冷却・除湿する機能です。暖房のみ必要なときは、エアコンスイッチをOFFにしましょう。また、冷房が必要なときは、車内を冷やしすぎないようにしましょう。たとえば、車内の温度設定を外気と同じ25℃に設定した場合、エアコンスイッチをONにしたままだと1%程度燃費が悪化します。

## 5 ムダなアイドリングは やめよう



待ち合わせや荷物の積み下ろしなどによる駐停車の際は、アイドリングはやめましょう（※1）。10分間のアイドリング（エアコンOFFの場合）で、130cc程度の燃料を消費します。また、現在の乗用車では基本的に暖機運転は不要です（※2）。エンジンをかけたらすぐに出発しましょう。

## 6 渋滞を避け 余裕をもって出発しよう



出かける前に、渋滞・交通規制などの道路交通情報や、地図・カーナビなどを活用して、行き先やルートをあらかじめ確認し、時間に余裕をもって出発しましょう。さらに、出発後も道路交通情報をチェックして渋滞を避ければ燃費と時間の節約になります。たとえば、1時間のドライブで道に迷い、10分間余計に走行すると17%程度燃料消費量が増加します。

## 7 タイヤの空気圧から 始める点検・整備



タイヤの空気圧チェックを習慣づけましょう。タイヤの空気圧が適正値より不足すると、市街地で2%程度、郊外で4%程度燃費が悪化します（適正値より50kPa（0.5kg/cm<sup>2</sup>）不足した場合）。また、エンジンオイル・オイルフィルタ・エアクリナエレメントなどの定期的な交換によっても燃費が改善します。

## 8 不要な荷物はおろそう



運ぶ必要のない荷物は車からおろしましょう。車の燃費は、荷物の重さに大きく影響されます。たとえば、100kgの荷物を載せて走ると、3%程度も燃費が悪化します。また、車の燃費は、空気抵抗にも敏感です。スキーキャリアなどの外装品は、使用しないときには外しましょう。

## 9 走行の妨げとなる駐車はやめよう



迷惑駐車はやめましょう。交差点付近などの交通の妨げになる場所での駐車は、渋滞をもたらします。迷惑駐車は、他の車の燃費を悪化させるばかりか、交通事故の原因にもなります。迷惑駐車の少ない道路では、平均速度が向上し、燃費の悪化を防ぎます。

## 10 自分の燃費を把握しよう



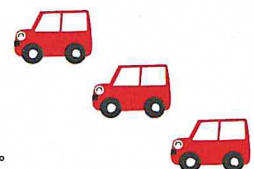
自分の車の燃費を把握することを習慣にしましょう。日々の燃費を把握すると、自分のエコドライブ効果が実感できます。車に装備されている燃費計・エコドライブナビゲーション・インターネットでの燃費管理などのエコドライブ支援機能を使うと便利です。

※1：交差点で自らエンジンを止める手動アイドリングストップは、以下の点で安全性に問題があるため注意しましょう。

（自動アイドリングストップ機能搭載車は問題ありません。）

- ・手動アイドリングストップ中に何度かブレーキを踏むとブレーキの効きが悪くなります。
- ・慣れないと誤動作や発進遅れが生じます。またバッテリーなどの部品寿命の低下によりエンジンが再始動しない場合があります。
- ・エアバッグなどの安全装置や方向指示器などが作動しないため、先頭車両付近や坂道での手動アイドリングストップは避けましょう。

※2：-20℃程度の極寒冷地など特別な状況を除き、走りながら暖めるウォームアップ走行で充分です。



出典：エコドライブ普及連絡会「エコドライブ10のすすめ」

【お問い合わせ】

金沢市 環境局 環境政策課

TEL(076)220-2507 FAX(076)260-7193

<http://www4.city.kanazawa.lg.jp/25001/seisaku/index.html>